

創ろう豊かな未来を、
育てよう

21世紀型企業を 同友会運動の新しいステージへ

Ⓜ 中小企業家同友会全国協議会

第56回 定時総会 in 宮城

DATE 2024.7.4(木) - 7.5(金)

2024 **7/4** [木] - **7/5** [金]
[開会] 13:00 [閉会] 12:15

メイン
会場

仙台国際センター

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地
[会費] 30,000円 (懇親会費込/宿泊・交通費別)



主催

中小企業家同友会全国協議会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 3-9-13 岩本町寿共同ビル 3F
TEL/03-5829-9335 FAX/03-5829-9336
<https://www.doyu.jp/>

設営

一般社団法人宮城県中小企業家同友会

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 東口鳳月ビル 4F
TEL/022-355-2771 FAX/022-257-3220
<https://miyagi.doyu.jp/>

総合スケジュール 2024年7月4日(木)・5日(金)

▶ 7月4日(木) 1日目

- 12:00 受付開始
- 13:00 全体会議開会 ▶ 議案提案
- 14:00 移動
- 14:30 分科会開始
- 18:30 分科会終了
- 19:00 懇親パーティー
- 21:00 1日目終了

▶ 7月5日(金) 2日目

- 9:00 全体会議開会
- 9:15 リレー報告
- 10:15 グループ討論
- 11:15 休憩
- 11:25 総会議事 (議案採択)
- 12:15 閉会



会場 仙台国際センター/仙臺緑彩館
会費 30,000円(懇親会費込/宿泊・交通費別)
消費税込基本標準5-5-7に該当する行事のため、課税仕入れにはしないようにお願いします。
主催 中小企業家同友会全国協議会
設営 (一社)宮城県中小企業家同友会

中同協 第56回 定時総会 開催意義・目的

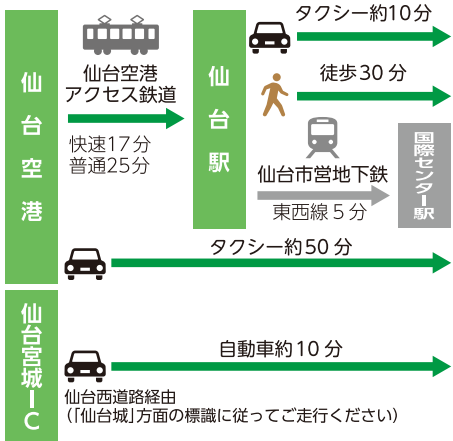
- i** 同友会の3つの目的、自主・民主・連帯の精神、国民や地域と共に歩む中小企業を目指した同友会理念の深化と実践、そして新しいステージにむけて、同友会運動の成果と教訓を次代につなぐ。
- ii** 人を生かす経営・21世紀型中小企業づくりの実践を交流し合い、真の人間尊重の経営に基づいた企業づくりを大きく広げる契機とする。
- iii** 中小企業憲章・条例制定実践運動を展開し、企業づくりと地域づくりを一体として実践し、中小企業の役割・魅力を発信する。
- iv** 全同友会と中同協が連帯を強め、すべての会員と同友会のもとに成果と教訓を届け、全国5万名会員実現をめざして前進する。

宮城同友会における開催意義

- i** 企業づくり / 地域づくり
～[21世紀型企業づくり]に立ち返る～
- ii** 役員づくり / 地域を担う経営者づくり
～歴史に学び、ビジョンを推進する～
- iii** 同友会づくり / 組織づくり
～会員増強こそ学びと実践の成果～

交通アクセス

■各主要施設からメイン会場まで



参加申込書 中小企業家同友会全国協議会第56回定時総会 in 宮城

ふりがな	企業名	希望分科会
氏名	役職	第1希望 第 分科会
		第2希望 第 分科会

ご注意

申し込み締め切り / 2024年6月21日(金)

※6月22日(土)以降のキャンセルは、会費など全額をご負担いただきます。

ご注意

※お申し込みは所属同友会事務局までお願いします。
 ※会場の関係などで第2希望の分科会になる場合もございます。ご承知おきください。
 ※本登録内容は行事運営のために中同協の管理のもとに参加名簿に活用し、それ以外に使用することはありません。

※本行事の様子を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者のみなさまの写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡ください。

2日目リレー報告 「人を生かす経営の実践で21世紀型企业づくり」

企業づくりと地域づくりを一体として

同友会運動を進め、これからの時代のめざすべき企業像として、「21世紀型中小企業づくり」を提起しています。それは次の2点に集約されます。第1に、自社の存在意義を改めて問いなおすとともに、社会的使命感に燃えて事業活動を行い、国民と地域社会からの信頼や期待に高い水準で応えられる企業。第2に、社員の創意や自主性が十分に発揮できる社風と理念が確立され、労使が共に育ち合い、高まり合いの意欲に燃え、活力に満ちた豊かな人間集団としての企業です。

菅原氏、田中氏の両名のリレー報告による、「人を生かす経営」の実践でどのように乗り越えていくかや企業づくりと地域づくりを一体とした取り組みから、21世紀型企业づくりをどう実践していくか学び合います。



菅原 茂秋氏

山形同友会代表理事
組織委員長
株式会社ティスコ運輸
代表取締役
設立 2000年
社員数 167名
パート・アルバイト数 20名
資本金 2,400万円
年商 25億円
会社ホームページ URL
<https://hakobimasu.com/>
事業内容
物流全体最適を目的とした事業全般



田中 勉氏

神奈川同友会代表理事
株式会社エイチ・エス・エー
代表取締役
設立 1999年
社員数 95名
パート・アルバイト数 220名
資本金 1,000万円
年商 9億6,000万円
会社ホームページ URL
<https://www.hsa-w.co.jp>
事業内容
総合生活支援事業

第56回 定時総会 実行委員長あいさつ



中小企業家同友会全国協議会
第56回 定時総会実行委員長

中鉢 貴省

(一社)宮城県中小企業家同友会
副代表理事
株式会社IOS 代表取締役

1974年3月23日、宮城県中小企業家同友会は48名の会員で創立しました。そこから半世紀を経て、50周年の節目を迎えたタイミングで、「中鉢協第56回定時総会」を宮城で開催できることを大変うれしく思います。

本総会の開催へ向けて、1年以上前から実行委員会を立ち上げ、全国から1300名の仲間を迎えるために「成長と変革～特別学習会」と銘打ち、総会議案のテーマの一つの学習に取り組んで参りました。

本総会は、1994年に宮城で開催した「中鉢協第26回定時総会」のスローガンをふまえた「創ろう豊かな未来を、育てよう21世紀型

企業を～同友会運動の新しいステージへ～」を掲げます。この間、「人を生かす経営」を中軸とする同友会運動は、新しい時代の主流として、地域の評価も高まり、社会からは大きな期待が寄せられるまでに至りました。

震災を経験した地域課題先進地でもあるこの東北の地で、これまでの同友会運動の成果と教訓を明らかにし、私たち中小企業家が改めて自信と確信と誇りを持ち、運動を広げていく社会的使命を確認する場として、本総会が盛大に開催されますことを楽しみにしております。

▼ 宮城同友会 EAT&STAYマップ「MDEats」及び 宮城同友会のいいもの集結「EC物産展」のご案内

宮城同友会 EAT&STAY マップ「MDEats」

7月4日の懇親会後の二次会に、4、5日のランチに、5日からの宮城ステイに。

宮城同友会会員の飲食店や旅館・ホテルが余すことなく掲載された EAT&STAY マップです。宮城のおもてなしをご堪能ください。総会開催前から閲覧できます。

※「MDEats」には予約機能はございません。予約の際は、「MDEats」の各店舗・施設に直接ご連絡ください。
<https://miyagi.doyu.jp/mdeats/>



宮城同友会のいいもの集結「EC物産展」

本総会の物産展はECサイトで展開します。社員や家族へのおみやげ、宮城ステイ、生活を楽しくするツールまで、出展企業は40社以上。総会当日はもちろん、事前のお試し購入も、後からリピート購入も可能です。

6月14日(金)よりEC物産展のサイトをオープンいたします。



1 分科会

中同協

21世紀型企业づくりで同友会運動の新しいステージへ 自主・民主・連帯の精神が世界を変える

「失われた30年」と呼ばれる日本経済の停滞の中、同友会運動は本年度過去最高会勢を突破し発展してきています。「自助努力」「経営者の責任」「人間尊重」に裏付けされた「同友会理念」の先見性と普遍性が私たちを支え、発展に導いています。広浜氏の自主・民主・連帯の精神を体現し、21世紀型企业づくりを通して「自他を決しておとしめないこと」「すべての人がその素晴らしさを発揮できる社会を作ること」を目指した実践に学びあいます。



株式会社ヒロハマ
取締役会長

広浜 泰久氏
中同協 会長

会社創業：1947年
会社設立：1951年
正社員数：103名
パート・アルバイト数：23名
資本金：6,250万円
年商：43億6,000万円
事業内容：缶/パーン総合メーカー
(18品、ペール缶等缶用パーツ製造・販売)
ホームページURL
<https://cap-hirohama.com/>

2 分科会

新潟

同友会の学びと実践で進化し続ける企業づくり Go to the Next Stage !

同友会のご真ん中で活躍し続けながら事業を成長させた豪腕社長とそれを承継した三代目新社長。カッコいい成功例や華々しく変革した話ではなく、「経営と同友会は不離一体」と、自己変革(脱・ワンマン社長/脱・同友会ごっこ)と経営指針の実践に取り組み、ひたすら愚直にやり続けてきた中で変化し進化し続けたこと、そして深化させてきたもの。本当に引き継ぐべき大切なものは何か?そして向かう次のステージはどこか?親子リレー報告とクロストークで本質に迫ります!



有希化学株式会社

取締役会長 **本間 雅樹氏**
新潟同友会 理事・相談役

代表取締役 **本間 英樹氏**
新潟同友会 理事・増強委員長
中同協青年部連絡会副代表

会社設立：1970年
正社員数：25名
パート・アルバイト数：5名
資本金：1,800万円
年商：8億2,000万円
事業内容：化学工業薬品の販売、
洗浄剤の製造販売
ホームページURL
<https://www.yuki-chemical.com/>



3 分科会

兵庫

経営指針の継続実践で強い企業づくりと経営姿勢の確立 今日の活動と理念の一体感への挑戦。

『我流の知識で継続できるほど経営は甘くない。経営を学びたい』と創業2年目に同友会に入会。阪神・淡路大震災による外部環境の変化に対して、『建築』から『管理・運営』に業態を転換することで対応。積極的に行政施策にも取り組み、これまでに24の認証を取得。今日の活動と理念の一气通貫を目指し経営指針に取り組んでいます。試行錯誤の連続ながら少しずつ進化している状況を報告します。



株式会社イーエスプランニング
代表取締役

藤岡 義己氏
兵庫同友会 代表理事

会社設立：1992年
正社員数：23名
パート・アルバイト数：46名
資本金：4,000万円
年商：14億8,754万円
事業内容：不動産事業(駐車場)を
サポートする会社
ホームページURL
<https://www.esplanning.co.jp/>

4 分科会

中同協

中小企業の働きがいと そのマネジメントを考える 一人ひとりがワクワクしながら働ける企業に

働きがいのある職場とはなにか。労働はただ生活の手段なのか。リースキン事業を行う(株)丸忠では、人材育成を柱に置いています。それは会社にとって必要な人材の育成ではなく、社員一人ひとりが自身の描く将来を会社の中で実現するための取り組みです。黒瀬氏は、自己実現のために労働を通じて学習し、成長意欲を満たすからこそ、仕事にやりがいを感じるのだと話します。企業実践と科学的な視点から働きがいのある企業づくりを学びます。



株式会社丸忠
代表取締役

喜納 朝勝氏
沖縄同友会 相談役

会社創業：1970年
会社設立：1977年
正社員数：37名/パート・アルバイト数：5名
資本金：4,800万円
年商：4億6,000万円
事業内容：リースキン事業、ハウスクエア事業、
トータルコーティング事業など
ホームページURL <https://kireimaru.jimdo.com/>



特定非営利活動法人アジア中小企業協力機構
理事長

黒瀬 直宏氏

1944年生まれ。慶應義塾大学経済学部卒、東京都立大学大学院社会科学科修士課程修了。元嘉悦大学ビジネス創造学部教授、元専修大学商学部教授。特定非営利活動法人アジア中小企業協力機構理事長(2017年6月8日)。博士(経済学)。
中小企業論(理論、歴史)、中小企業政策論、アジア中小企業論。中小企業の取材に基づく理論構築を専門としている。『共に育つ5』に「働きがい」を追求するマネジメント、そのマネジメント」を執筆。

5 分科会

宮城

地域に人を残し、地域全体で人が育つ運動を展望する 自社の採用活動と共同求人運動は一致していますか？

問題提起の分科会となります。「地域に若者を残し、地域全体で若者を育てる」という運動が提起され、年月が経過しました。この間、学生の就職活動はキャリアパス重視となり、人材不足の問題は転職も含め、人材ビジネス市場を急拡大させました。2023年には「インターンシップの推進に当たっての基本的な考え方（3省合意）」が明文化され、現場では企業と学生 / 学校のズレも生じています。本分科会は、問題提起をもとに意見を集約し、自社の採用活動と共同求人運動の一致点から、これからの時代の共同求人運動を展望します。



株式会社ヴィ・クルー
代表取締役
佐藤 全氏
中同協 共同求人副委員長
宮城同友会 支部理事
会社設立: 2006年 / 正社員数: 35名 / 資本金: 2,400万円 / 年商: 3億1,000万円 / 事業内容: 車体整備事業、リサイクル事業、企画営業、製品開発 / ホームページ URL: <http://vicrew.co.jp/>



東北文化学園大学
キャリアサポート
センター
副センター長 **佐々木 充氏**
会社設立: 1978年
事業内容: 大学、大学院
※在校生約2,000名

6 分科会

埼玉

人を生かす経営「労使見解」の精神をもとに、 真の人間尊重経営の実践

「ウェルビーイング」で自社の社会的価値を最大化「中小企業 まんなか 経済」へ!!
三人で創業した小松社長の「あったらいいな」の思いが、同友会の学びを続ける中で、社員の「あったらいいな」につながり、地域から「あってよかった」とあてにされる従業員数800名超えの企業へ成長。同社の理念「こころ ま～るく むすんで ちがうから わくわく」は、後継者に引き継ぎ、更なる社会的価値の最大化に挑戦中。
報告者の実践から企業と社員と地域が相互に影響し合い、違いを生かしつつ、共に必要な存在として成長できる組織づくりを学びます。



株式会社コマーム
取締役会長
小松 君恵氏
埼玉同友会 代表理事
会社設立: 1995年
正社員数: 268名
パート・アルバイト数: 546名
資本金: 1,300万円
年商: 20億7,000万円
事業内容: 保育・子育て支援事業
ホームページ URL: <https://comaam.jp/>

7 分科会

山形

ダイバーシティ経営による伝統企業の改革 山形からめっきでレボリューション

大企業の海外への工場移転が進み、60%の売上ダウンが迫る2015年、社長に就任した鈴木氏は開発提案型企業へ転換を決意し、100年企業のマインドを変えるため、ダイバーシティ経営をめざします。積極的な外国人材の採用、障がい者雇用、女性のマネジメント登用により多様性を受容し成長する社風に変え、次世代自動車、医療・ヘルス分野の部品の表面処理のリーディングカンパニーとして挑戦し続けています。



スズキハイテック株式会社
代表取締役社長
鈴木 一徳氏
会社設立: 1962年
正社員数: 163名
パート・アルバイト等数: 15名
資本金: 6,900万円
年商: 26億円 (2022年度)
事業内容: 製造業 (表面処理業)
ホームページ URL: <https://www.sht-net.co.jp/>

8 分科会

愛知

時代変化対応のカギは企業連携だった！ 本業を深め、広げ、新しい価値を生み出そう

鳥越樹脂工業は、自動車内装の試作品製作会社としてスタートしますが、本業の技術を生かして健康美容業界へ進出。また他社と連携し、製品開発を行い、自社ブランドも立ち上げ、ブランド率5割にまでなります。また鳥越氏は愛知同友会の仕事づくり研究会 (AICL) を2014年に立上げ、地元大学生と製品開発・市場販売にも取り組んでいます。
単なる企業間取引ではなく、ビジョンに基づいて、自社課題や社会課題を解決するヒントを一緒に考えてみませんか。



株式会社鳥越樹脂工業
代表取締役
鳥越 豊氏
愛知同友会 理事
中同協 企業連携推進連絡会代表
会社設立: 1988年
正社員数: 95名
パート・アルバイト数: 40名
資本金: 1,500万円
年商: 19億円
事業内容: 樹脂製品等の設計・製作
及び試作
ホームページ URL: <http://www.torigoejyushi.co.jp/>

9 分科会

山口

自動車リサイクルを通して地球規模の循環型社会の確立をめざす DXで働き方が変わった

多拠点で発生する仕入車輛をエクセルや紙で管理していましたが、働く環境づくりを進めようと、自社開発の業務フローシステムを完成。複雑な業務にもDXを取り入れることにより、業界をリードするシステムを構築。そして、重労働業務にもロボット導入で社員の労務を軽減。3Kと言われる業界の中で、iPad片手に働き方を变化させ、業界をリードする原点は、「この業界、この会社で働くことが誇りになる」ことでした。2024年3月、「日本でいちばん大切にしたい会社」の審査員特別賞を受賞した会社の挑戦の報告です。



株式会社シーパーツ
代表取締役相談役
吉川 日生氏
山口同友会 代表理事
会社設立: 1988年
正社員数: 71名
資本金: 3,500万円
年商: 16億300万円
事業内容: 自動車リユース部品販売・輸出
ホームページ URL: <https://seaparts.jp/>

中小企業家同友会全国協議会 第56回 定時総会 in 宮城

10
分科会

中同協

情勢の捉え方

転換期に求められる経営戦略・企業変革

国内外情勢の多層的、複合的危機によって緊張感が高まる中、反発するように平和を希求する声も強まっています。中小企業は地域社会の主役として、経済的な側面だけでなく雇用や教育、歴史や文化といった地域に暮らす人々の安心・安全な生活環境を支えてきました。持続可能な社会を支える中小企業存続のために、情勢をどのように捉え、どのような経営戦略、企業変革が求められているかを読み解き深めます。



慶應義塾大学
経済学部教授

植田 浩史氏

中同協企業環境研究センター座長

2010年より中同協・企業環境研究センター委員、副座長を経て2020年4月より座長就任。多くの自治体で中小企業振興基本条例の策定や振興会議に関わる。専門分野は中小企業論、経営史、産業史。

11
分科会

福島

企業づくりと地域づくりを一体として

地域建設業ができる地域活性化

地域企業の永續には、地域に感謝し、地域を大切に、地域への責任をしっかりと実行していくことが大切と考えています。1社では小さな存在も、2社、3社と手を合わせると大きな結果へと繋げていけます。藤田建設工業株式会社では、多種多様な関連グループ企業が、同友会で共に学び協力することで、1つの会社ではできないことを成し遂げ、次へのチャンスに変えるとともに、地域貢献と繋がる仕組みづくりを実施しています。



藤田建設工業株式会社
取締役会長

藤田 光夫氏

福島同友会 相談役

会社設立：1952年
正社員数：176名
パート・アルバイト数：6名
資本金：9,036万円
年商：123億 7,300万円
事業内容：総合建設業（建築・土木・舗装）
ホームページ URL
<https://fujitakk.com/>

12
分科会

香川

日本一の小さな光で、三木の未来を拓く

地域の未来を変えるのはオレたちだ

香川県三木町の未来を懐疑的に見つめどこか他人事だった報告者。振興条例や地元高校との「共育型インターンシップ」の取り組みで自社の課題＝地域の課題だと認識し、熱い想いを持って三木支部を設立します。地域、企業を変える為に明確な支部の使命・ビジョンを持って同友会運動を進め、そこに共感・賛同する多くの仲間と共に「地域の未来を変えるのはオレたちだ」と一人一人が小さな光を放ち、地上の星へと成長し続ける体験報告です。



株式会社グッドワーク
代表取締役

平井 陽介氏

香川同友会 三木支部 支部長

会社設立：1997年
正社員数：2名
パート・アルバイト数：4名
資本金：300万円
年商：1億円
事業内容：ダンボールケース販売、
オリジナル商品販売
ホームページ URL
<https://goodwork-kagawa.jimdofree.com/>

13
分科会

熊本

危機を乗り越える強靱な企業づくり

企業づくり・地域との関わり・同友会活動の視点で考える支え合い、援け合い

この分科会では、企業存続の危機を同友会の活動を通してどのように乗り越えきたかを熊本地震、新型コロナウイルス感染症の拡大を事例にパネルディスカッションをします。

熊本地震の事例では、松尾氏から地域と企業のつながり、坂部氏から、有事の際の同友会活動について考えます。新型コロナウイルス感染症の事例では、友口氏からコロナ禍を社員とどのように乗り越えたかについて考えます。

3名の実践から、『強靱な企業』について学び合みましょう。

先行きが見通せない現状ですが、会社を存続、発展させるヒントが見つかります。

パネラー



(株)マツオ HDC / (株)C・L・S
代表取締役社長

松尾 徹氏

熊本同友会 副代表理事

会社設立：1952年 / 正社員数：45名 / パート・アルバイト数：6名 / 実習生：4名 / 資本金：1,000万円 / 年商：10億円 / 事業内容：トラックから軽自動車までの整備・販売、保険代理店業
ホームページ URL
<https://lotasmatsuo.com/company/>



株式会社九州永田
代表取締役

坂部 龍也氏

熊本同友会 理事（共育委員長）

会社設立：1985年 / 正社員数：17名 / パート・アルバイト数：4名 / 資本金：1,000万円 / 年商：4億円 / 事業内容：農業用ノズル、農業機械・資材の販売
ホームページ URL
<https://kyushu-nagata.com/company/>

コーディネーター



クラシオ株式会社
代表取締役社長

瀬倉 将司氏

熊本同友会 副代表理事

会社設立：1953年 / 正社員数：16名 / パート・アルバイト数：1名 / 資本金：300万円 / 年商：2億円 / 事業内容：戸建木造住宅の総合メンテナンス
ホームページ URL <https://kurashio.co.jp/>



(有)オールゲット / (株)F.A.G
取締役社長

友口 賀南子氏

熊本同友会 東支部

会社設立：2006年 / 正社員数：22名 / パート・アルバイト数：136名 / 資本金：300万円 / 年商：5億円 / 事業内容：居酒屋・とんかつ事業、惣菜製造事業
ホームページ URL <https://ourugate.com/>